

地域の連携（知恵）でサルに勝つ！

有害鳥獣（サル）被害防止対策事業を実施

【申込み・問合せ】 農林課 農業振興係 ☎773-6663

毎年多発するサルによる農作物被害を防止するために、平成30年度までに50行政区が本事業を活用し、サルの追い払い組織を立ち上げて、被害を減らすことができました。

「地域の農作物は地域で守る」体制を構築することが、最も効果的な被害防止対策です。「正しい被害防止の知識をみんなで共有」「サルが出没したら大勢で花火を打ち、追い払いをする」「サルが隠れないように年に数回草刈りをする」「サルを呼び寄せる一番の原因である野菜くずや柿などを放置せず、畑の未収穫物を残さない」など、無理のない範囲の対策を地域全体で協力して行うことが重要です。

本事業を活用し、追い払い組織を立ち上げ、被害防止に向けて動き出しませんか？

農林課では、追い払い組織に情報提供や研修会の開催など、さまざまな支援を行います。

事業の概要

事業主体 行政区内にサルの追い払い組織を設置し、サル被害防止活動を行う行政区

※平成28年から本事業を活用した組織は、3年間の補助対象期間が終了したため、申請できません

補助要件 サル被害防止活動を年間50日以上行うこと

補助対象期間 補助金申請初年度から3年間
(3年で追い払い体制の基礎をつくる)

補助金額 毎年度5万円（概算払い可）



一日前プロジェクト（災害に備えて）

【問合せ】 総務課 防災庶務班 ☎773-6660

ちょっとした手助けきっかけにみんなが動き出す

平成11年6月末梅雨前線豪雨（平成11年6月）（呉市 災害当時70代 男性）

豪雨災害のときに、うちの下の方に土砂が「ダーッ」と流れこんだんですが、翌朝見ていても、家の人が土をどけようとしなかったんですね。息子二人とおふくろさんがいるのに、皆しょげてしもうとるんです。

私は、会社で働いていた頃、何がなんでもやっちゃると思った仕事を、一人でやり始めたら自然と「手伝いましょう」って来てくれた人がいたんです。そのことを思い出して、下の家の人も「わしが手伝う」って言わんと、こりゃ動かんぞと思ってね。

それで、「やろうや。今から土のけようや」って言ったら、その家の人も動き出しました。誰かがちょっと手助けしたら動き出すんですね。災害の後というのは、いつもと違って誰も何にもしようとせんから、きっかけが必要なんだなと思いました。

